

令和5年度 会計年度任用 職員の募集

2/28(火)
締切

問合せ／総務課人事職員G (内線4541、4542)

市では、令和5年度の会計年度任用職員(月額・月額1/2勤務)を募集します。月額と月額1/2勤務では、勤務条件などが異なりますので確認の上、ご応募ください。

会計年度任用職員って？

会計年度任用職員とは、地方公務員法の改正に伴い、令和2年度から新たに設けられた非常勤職員の制度です。会計年度任用職員制度の導入により、これまでの市の嘱託職員および臨時職員などの非常勤職員は会計年度任用職員へと移行しました。

勤務条件など

①月額会計年度任用職員
・主に月16日、8時30分～17時15分の勤務となります。
・健康保険(共済組合)・厚生年金・雇用保険の適用があります。

②月額1/2勤務会計年度任用職員
・主に月14日、9時～16時の勤務となります。
・健康保険(共済組合)・厚生年金・雇用保険の適用はありません。
※①、②とも職種によっては条件が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
※地方公務員法上の服務に関する規定が適用されます。

報酬月額

市ホームページ掲載の報酬月額は新年度の見込額(参考)です。令和5年度の予算の状況などによっては変動する場合があります。条件を満たす場合、期末手当の支給を予定しています。

休暇など

年次有給休暇などあり

任用期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日
※再度任用されることがあります。

応募資格

採用時、本市に居住する方で、希望する職種の応募資格を満たす方
※複数職種への応募はできません。

提出書類

①履歴書(市販品可、自筆・顔写真貼付)
②資格を証明する書類の写し(資格取得見込の場合は、その旨を記載したもの)
※応募資格に資格要件がある場合のみ

選考方法

面接試験
※試験日などは、後日、応募者に通知します。(3月を予定)

応募方法

市ホームページ掲載の募集要項の応募先へ直接持参、または郵送
※ハローワーク川内に求人情報を提供しています。

※ 募集職種や勤務先、業務内容などの詳細については、市ホームページをご確認ください。



▲市ホームページ

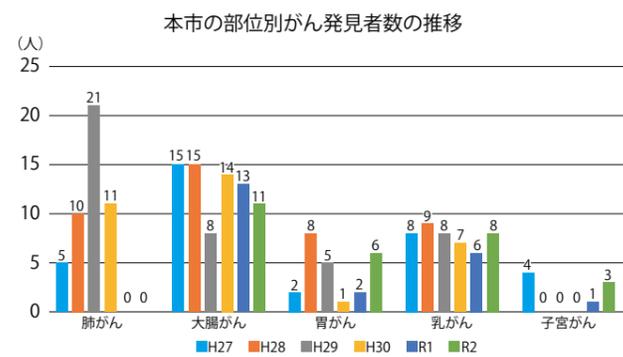
がん検診を受診しましょう

問合せ先／市民健康課(川内保健センター内)
☎228811

がんを知ろう

がんは、早期発見、早期治療すれば、約9割が治るといわれています。しかし、初期のがんは自覚症状がないことから、定期的な検診で早期に発見することが重要です。

そして、**がんは、日本人の死因第1位**。2人に1人は何らかのがんにかかるといふほど身近な病気です。罹患数は、40代までは女性が多く、50代以降は男性が急増します。



がん検診の現状

令和2年度、本市のがん検診によるがん発見者数は**28人**でした。

- 肺がん 0人
- 大腸がん 11人
- 胃がん 6人
- 乳がん 8人
- 子宮がん 3人

がん検診を受診しよう

がん検診の対象者には、「令和5年度がん検診等申込票」を1月下旬に送付しておりますので、必要事項を明記の上、お申し込みください。

令和5年度がん検診の日程については、**決定次第、市ホームページ上および「広報薩摩川内」に掲載予定です。**

※料金については、下段の表をご覧ください。

申込期限／2月28日(火)

集団検診

主に保健センターや地区コミュニティセンターなどで実施する集団検診は、少ない個人負担で受診ができ、土日曜日でも実施予定です。

また、胃がん・大腸がん検診時には、「腹部超音波検査」、子宮がん・乳がん検診時には「骨粗しょう症検査」、肺がん検診時には「喀痰細胞診検査」を合わせて受けることができます。(いずれも対象年齢と対象基準があります)

(例) 40歳代の女性が全てのがん検診(集団検診)を受診した場合のおおよその検診料

検診名	全額自己負担の場合	集団検診の個人負担額
肺がん	1,700円	500円
大腸がん	1,700円	600円
胃がん	4,900円	1,000円
乳がん	5,800円	1,700円
子宮がん	4,200円	1,000円
計	18,300円	4,800円

※市の検診を受けると約13,500円安く受診することができます。

令和5年度実施予定のがん検診と個人負担額

※個人負担額は変更の可能性もあります。

検診名	対象者	個人負担額		検査方法	申込
		集団	病院		
肺がん	40歳以上の男性・女性	500円	1,800円	胸部エックス線検査	不要
大腸がん		600円		便潜血反応検査	必要
胃がん		1,000円		胃エックス線検査	必要
前立腺がん	50歳以上の男性		1,000円	PSA検査(血液検査)	不要
乳がん	40歳以上の女性	40歳代 1,700円	1,800円	マンモグラフィ	必要
		50歳代 1,000円			
子宮がん	20歳以上の女性	1,000円	1,500円	子宮頸部細胞診	

※次の方は、無料です。
●75歳以上の方 ●非課税・生活保護世帯に属する方
●1年生検の方(子宮がん：20歳、胃・大腸・肺・乳がん：40歳、前立腺がん：50歳)



選べるがん検診

○大腸がん検診
大腸がん検診は、「会場まで遠くて不便」「検診日に合わせて便を取るのが難しい」という方には「集団検診」の他、検体を郵送する検診「郵送検診(冬季実施)」を選択することができます。

○女性がん検診(子宮がん・乳がん検診)
女性がん検診は、期間中であれば、市内の協力医療機関で都合のいい時に受診できる「病院検診」を選択することができます。

検査結果が「要精密」だった時には

結果が「要精密」であった場合には、精密検査を受けることで、より正確にがんでないかを確かめることができます。

また、「要精密」と判定されてもがんが発見されないこともあり、これを「偽陽性(本来は陰性であるのに、誤って陽性と判定されるもの)」と呼びます。

必ず医療機関で精密検査を受け、正確な診断・治療を行うようにしましょう。